

|              |   |
|--------------|---|
| 委員会名         | 2022年度 第4回 生産技術委員会  |
| 開催日時         | 2022/11/2(水) 13:30~17:20  |
| 開催場所         | 秋田大学(ハイブリッド開催)  |
| 出席者<br>(敬称略) | <p><u>現地参加</u><br/>吉岡委員長、加藤副委員長、桐山(運営幹事)、久々宇(運営幹事)、阿部、巳波、中島、知識、谷口、荒木</p> <p><u>オンライン参加</u><br/>高居(運営幹事)、山本、安達、佐藤、上野、上谷、椋平<br/>以上26名中、17名参加</p>  |
| 議事           | <p>1. 委員交代等の連絡とご挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JX 青木委員が退任し、谷口委員が後任となった。</li> </ul> <p>2. 幹事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知識委員より幹事会議事概要(第87期6回、第87期7回)が報告された。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 個人会員会費の予実績差が大きく、催促が必要。</li> <li>➢ 秋季講演会でガリレオがオンデマンド配信を実施することになり、講演者から許諾を得た後に確定。</li> <li>➢ 第88回春季講演会については、にぎわい交流館で実施し、懇親会はキャッスルホテルで実施する方針となった。</li> <li>➢ 第88回春季講演会の懇親会および見学会は別費用となるが、秋田県からの補助金もあるため、参加費が高価にはならないと考えられる(5000円程度)。</li> <li>➢ 第88回春季講演会の準備委員会を立ち上げており、秋田関係者(秋田大学の先生)に入ってもらおう。</li> <li>➢ 第88回春季講演会の学生発表は基本的にパネル発表とする方針。</li> <li>➢ 将来像検討委員会については、CCSの取扱範囲の議論が必要である。</li> <li>➢ 将来像検討会議では、学会または協会とするか、名称に石油を入れるか入れないか、などの活発な議論がなされている。地球惑星連合のような成功ケースがあり、参考になるのではないかと意見も出された。</li> <li>➢ 石油開発ABC改修では予算超過の可能性あり。</li> </ul> </li> </ul> <p>3. 理事会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吉岡委員長より第87期第4回理事会議事概要(10/25)の報告がされた。 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 来年度(2023年度)秋田開催の春季講演会については幹事会報告の通り方針決定。</li> <li>➢ 将来像検討会議は、幹事会からの報告の通り議論が進んでいる。主要な論点である「会の名称」について、理事の中から、石油開発業界での技術発展が会のアイデンティティであること、それらの技術がCNへの貢献につながることで、今後も石油ガスの必要性は続く見通しであること、などの指摘がなされて、「石油」のタームを外す名称変更に対して慎重な見解が</li> </ul> </li> </ul> |

出された。ただし、時代の流れに応じた若年層の取り込みが課題認識として共有されている。

- 公共団体からの事業委託を受けるためにも、協会の法人化(財団法人)も必要ではないかとの指摘あり。

#### 4. 2022 年度春季講演会 シンポジウム関連

- ・ 久々宇委員より春季講演会生産部門(個人講演・シンポジウム)シンポジウム原稿査読状況について報告がされた。
  - 8 項目すべてにつき、査読完了し、会誌編集委員会への提出が完了。
  - 会誌編集委員からのフィードバックを経て、印刷会社に提出見込みであり、12 月の会誌には掲載可能な見込み。

#### 5. 2023 年度春季講演会 シンポジウムについて

- ・ 加藤副委員長より、来年度春季講演会シンポジウム開催に向けたアンケート依頼と今後の進め方について報告がなされた。
  - ✓ 委員内でアンケートを実施し、19 名から回答を得た。
  - ✓ テーマに関しては、様々なテーマの意見があり、項目を絞り込むことよりも幅広いテーマを持つことが重要なのではないか等の回答を紹介された。
- ・ 1~2 月は繁忙期となるので、11 月~12 月中には講演者候補を取りまとめおきたく、11 月中に候補者の提案を受け付ける。

#### 6. 次回以降の委員会開催日・場所について

- ・ 桐山委員より次回以降の開催場所につき、説明された。
  - 次回は東北大学での開催を予定する。出欠アンケートへの回答を願う。
  - アンケート取りまとめ後、東北大学と調整を行う。

|       | 2022(案)      |               | 2021(実績)     |
|-------|--------------|---------------|--------------|
| 第 1 回 | 5 月 12 日 (木) | JOGMEC→オンライン  | JOGMEC→オンライン |
| 第 2 回 | 7 月 7 日 (木)  | ハイブリッド(INPEX) | INPEX→オンライン  |
| 第 3 回 | 9 月 1 日 (木)  | JX→オンライン      | JX→オンライン     |
| 第 4 回 | 11 月 4 日 (金) | 秋田大 (ハイブリッド)  | 秋田大→オンライン    |
| 第 5 回 | 12 月 2 日 (金) | 東北大           | 東北大→中止       |
| 第 6 回 | 1 月 12 日 (木) | CIECO         | CIECO→オンライン  |
| 第 7 回 | 3 月 2 日 (木)  | JAPEX         | JAPEX→オンライン  |

#### 7. 交流会

- ・ 秋田大学研究室紹介
- ・ 学生による研究紹介

|  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>➤ ”シリカナノ粒子を用いた石油増進回収技術における実験的研究と今後の展望” 根岸慶輔さん</li><li>➤ ”Decision-making Technique for Water Conformance Using Random Forests and its Application in High Water Cut Reservoirs” セーデキカワジャナウィードさん</li><li>・ 各社活動紹介</li></ul> <p style="text-align: right;">以上</p> |
|--|---|

委 員 会 報 告 書